

【令和7年度分 様式3】

令和7年度特色ある学校づくり推進事業報告書

学校番号（ 5 ） 学校名 豊田市立前山小学校

1 テーマ

「豊かで温かい心をもつ児童の育成」－魅力ある教育環境づくりを通して－

2 ねらい

- ・校内整備員を適切に配置し、学校施設の整備・修繕や屋外環境の充実を図る。
- ・環境委員会を中心とした生き物広場の効果的な運営を通して、児童の情操を育む。
- ・ラベンダーの育成やサシェづくりを児童と前小サポーターが協働して進め、地域に愛される「ラベンダーの学校」を目指す。
- ・保護者や地域の方による教育環境整備の支援を実感することで、児童の感謝の心や自己有用感を高める。

3 活動内容

① 安心・安全な教育環境づくり

- ・校内整備員と連携し、計画的に学校内外の環境整備を進めた。

② 縦割り清掃

- ・高学年が低学年に清掃の仕方を教え、協力して清掃活動を行うことで、自分たちの学校は自分たちできれいにするという気持ちを育んだ。
- ・低学年に清掃の仕方を教えることで、高学年の児童の自己有用感を高めた。

③ 豊かな情操を育む取組

- ・環境委員会で花壇の整備、生き物広場の運営を行い、自然や生き物の命に触れる機会をつくった。
- ・ラベンダーを空き花壇に植えることで生息場所を増やした。観賞後はサシェづくりを行い、感謝の会の記念品としたりお世話になった方に贈呈したりした。
- ・教育活動の支援をしてくださる「前小サポーター」の活動を、与えられるだけのものにしない取組。地域、保護者、児童（学校）が相互に支え合える活動の推進。

④ 地域への発信

- ・活動の成果を学校だよりや学校ホームページを通して地域へ発信した。

4 成果と課題

- ・「校舎内外の施設・設備の管理」について、保護者から市平均を上回る評価が得られた。
- ・生き物の世話に関わる児童同士の交流も活発になり、「水を替えるよ」「手伝うね」といった主体的な協力場面が日常的に見られ、豊かな情操の育成につながった。
- ・感謝の会で渡した手作りのサシェを、サポーターの方々が喜んで受け取る姿を見て、児童の自己有用感が高まった。

5 保護者・地域への情報発信の取組実績

- ・ホームページの記事タイトルに【特色】を付して、本事業の取組であることが分かりやすい形で紹介した。
- ・学校だよりで特集を組み、事業のねらいや活動内容を具体的に伝えた。